

金沢大学の学生なら誰でも参加OK！データ分析未経験歓迎！

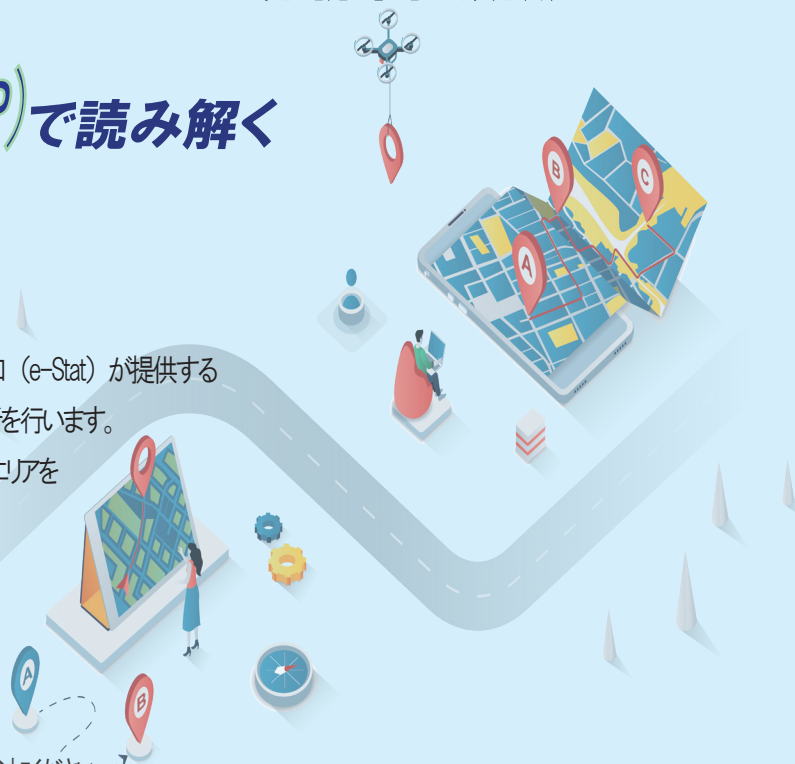
地図で見る統計 (jSTAT MAP) で読み解く 地域の未来

本特別講義では、石川県のオープンデータを活用し、政府統計の総合窓口 (e-Stat) が提供するGIS機能「jSTAT MAP」を用いて、地域データを“見える化”しながら分析を行います。

高齢者世帯数と持ち家世帯数を重ね合わせることで、空き家が増えやすいエリアを予測するほか、避難所の位置情報を基にした防災マップの作成や、観光施設の満足度の可視化に取り組み、実践的にデータ活用を学びます。地域のリアルな課題にデータでアプローチし、[空き家対策](#)や[地域活性化](#)につながるヒントを探します。

データ分析やjSTAT MAPが未経験の方でも参加可能な内容です。

初めてデータ分析に触れる方や、可視化ツールを使ってみたい方はぜひご参加ください。



■ 講義概要 ■

テーマ jSTAT MAPを用いた
「オープンデータから読み解く地域分析」

内容 jSTAT MAPを活用し、高齢者世帯数および持ち家世帯数のデータを地図上に重ね合わせることで、空き家発生リスクの高い地域を推計する。また、オープンデータを活用し、避難所の位置情報を基にした防災マップの作成や、観光施設の満足度を可視化する手法について学修する。

● 講師：総務省統計局統計調査部調査企画課
首席統計情報官 **丸山 歩氏**
// 統計情報システム管理官
主査 **武田 紀子氏**

● 対象：金沢大学 学類生・大学院生 (学年不問)
● 定員：20名 (先着順)
● 持ち物：パソコン
● 備考：[データ分析](#)・jSTAT MAP 未経験OK

こんなことが学べます！

- ✓ jSTAT MAPの基本操作とデータの可視化方法
- ✓ 統計データの地図上での重ね合わせ分析
- ✓ 空き家リスクの高い地域の推計
- ✓ オープンデータを用いた人の動きや地域特性の可視化



日時・場所

日時：6月9日 (火) 13:00 ~ 16:00

場所：教職総合支援センター2階
PC実習室



申込について

費用：なし

申込：https://forms.cloud.microsoft/r/ssSraURp4G
申 限：5月29日 (金)
※定員に達し次第、受付を終了します。

申込はこちらから

